

夏のアルバム、 散えきれないフォトグラフ

村内各地で夏まつりが行われました！
写真と解説で紹介します

★安戸・宿区 八坂神社夏まつり



7月21日（土）、安戸宿区で夏まつりが行われました。地元の方の手作り神輿はズッシリと、担ぎ手に「災厄が起こらぬよう願う想い」と「木で造られた重さ」を与えました。夜空にこだまする「わっしょい！」の掛け声は絶え間なく続く人の歴史を感じさせてくれました。



★御堂 津嶋神社 夏まつり

7月22日（日）、御堂川下区では、猛暑の片りんを見せる午前の陽気に、神輿が担がれました。毎年、大人たちによって担がれ、「年々担ぎ手が少なくなっているんだよね」と地元の方が嘆いていらっしゃいましたが、今年は子どもの担ぎ手が何人も参加していて、昨年の、「来年は担げないかもね」という言葉が嘘のようでした。まだ、慣れない様子で、担ぐことに戸惑う子どもたちでしたが、大人たちを見習い、みごと担ぎ終えました。しっかり次世代に受け継がれていく様子がうかがえ、一安心です。



★皆谷地区親水公園ふれあい祭

8月5日（日）、第18回親水公園ふれあい祭が行われました。カンカン照りの太陽の下、子どもは水辺に大はしゃぎ！

木橋からジャンプをしたり、素潜りをしたりと自然豊かな東秩父村の水源だからこそできる川遊び。村民として、この光景を見られることがなによりの喜びです。

毎年恒例ヤマメの掴みどりが始まると、ヤマメを我一番に捕まえようと岩陰に手を忍ばせる子、下流で待ち伏せをする子、いろいろな子独自の捕まえ方があるんだなあ、と自然と笑みがこぼれてしまいました。

★奥沢の子ども神輿

7月22日（日）、奥沢地区で子どもたちによる神輿担ぎが今年も行われました。

「あつーい！」「おもたーい！」と言いながらも頑張って担ぐ子どもたち、小さい子は肩が届かなくても必死に食らいつきます。絶対にあきらめない姿勢が強い精神をつくり、成長していくのだと思い、とても頼もしかったです。

今年はビンゴ大会もあり、「ビンゴ！」と可愛らしい声が飛び交いました。



★坂本地区盆踊り

8月12日（日）、坂本地区で盆踊りが開催されました。今年は初の試み！「ダンシングヒーロー盆踊り」が行われ、老若男女、会場全てが一心一体となり踊りました。事前にお知らせしていたこともあり、練習されてきた方や、和紙の里健康体操に参加した坂本地区の皆さんが大活躍！子どもたちも心ウキウキにつられて踊りだしました。一番苦戦されたのは、子どもたちの親御さんかもしれませんね（笑）